

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成11年1月29日付け林野経第4号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、6レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、7公益的機能維持増進協定の名称及び区域、8（3）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。
- 2 共同施業団地設定を行い効率的な伐採の推進のため総伐採量及び更新総量を変更する。
また、国土交通省による八幡平山系直轄砂防事業施工やマツクイムシ被害対策による伐採など、臨時伐採量の増加が見込まれることからの総伐採量を変更する。
- 3 効率的な路網整備推進のため路線計画を変更する。
- 4 国民参加の森づくりについて、新たなニーズに対応し、手続きの透明性をより高め、多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森づくりを推進するため、国有林のフィールドを提供するため協定を締結したことから変更するものである。

【変更項目及び頁】

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量	
（2）水源かん養タイプにおける施業群別面積等	2
（3）水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	3
（4）伐採総量	4
（5）更新総量	6
（6）保育総量	6
3 林道の整備に関する事項	7
6 レクリエーションの森の名称及び区域	8
7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	11
8 その他必要な事項	
（2）フィールドの提供	11
（3）森林共同施業団地	11
附 属 資 料	
（2）機能類型別の国有林野の現況	12

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : h a)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢(回帰年)
施業群	スギ・カラマツ等	4,734.43	伐区の分散	60
	スギ・カラマツ 長伐期	6,078.31	スギ・カラマツ等の人工植栽 伐区の分散	スギ 100 カラマツ 80
	植栽型 複層林	712.11	スギ又はカラマツの人工植栽 人工植栽による複層林誘導	100
	アカマツ	3,663.74	育成複層林の造成 伐区の分散	50
	アカマツ 長伐期	1,291.47	アカマツ等の天然更新 伐区の分散	100
	広葉樹 択伐誘導	5,038.32	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐林への誘導	-
	広葉樹 択伐	4,981.14	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐天然更新	(40)
	ナラ等 中小径木	1,003.83	ナラ等を主とする天然林 皆伐萌芽更新	30
	天然更新 型複層林 誘導	2,297.69	育成複層林造成 天然更新	70
	分収林	3,364.53	個々の契約内容による	-
その他	3,401.21	個々の林分ごとの目的に応じて取扱う	-	
施業群設定外		24.00		
合計		36,590.78		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	394.54
スギ・カラマツ長伐期	340.91
植栽型複層林	71.21
アカマツ	366.37
アカマツ長伐期	64.57
広葉樹択伐	622.64
ナラ等中小径木	167.31
天然更新型複層林誘導	164.12
分収林	280.38
その他	421.82

(4) 伐採総量

(単位：m3,ha)

区 分	林 地			臨時伐採量	計	林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計				
山地災害防止タイプ	-	26,049 (704.94)	26,049				
自然維持タイプ	-	19,813 (452.24)	19,813				
森林空間利用タイプ	-	3,410 (102.83)	3,410				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源 かん 養 タ イ プ	スギ・カラマツ等	-	78,427	78,427			
	スギ・カラマツ長伐期	-	85,567	85,567			
	植栽型複層林	-	8,520	8,520			
	アカマツ	-	25,260	25,260			
	アカマツ長伐期	-	9,131	9,131			
	広葉樹択伐林誘導	-	-	-			
	広葉樹択伐	-	-	-			
	ナラ等中小径木	1,951	-	1,951			
	天然更新型複層林誘導	-	40,816	40,816			
	分収造林	59,777	4,345	64,122			
	その他	-	2,762	2,762			
	施業群設定外	-	-	-			
計	61,728	254,828 (6,871.50)	316,556				
合 計	61,728	304,100 (8,131.51)	365,828	33,772	399,600	-	399,600
年 平 均	13,581	61,500 (1,646.74)	75,081	8,919	84,000	-	84,000

注1：() は、間伐面積である。

注2：「年平均(残期間)」は、従前の年平均に今回の計画変更による伐採量の増減量を本計画の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

(再掲) 市町村別内訳

(単位 : m3, ha)

市 町 村	林			地		林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
盛 岡 市	10,984	132,656 (3,250.53)	143,640				
雫 石 町	22,031	97,129 (2,623.82)	119,160				
岩 手 町	18,418	41,005 (1,458.87)	59,423				
滝 沢 村	-	813 (17.18)	813				
紫 波 町	7,425	32,300 (775.81)	39,725				
矢 巾 町	2,870	197 (5.30)	3,067				
計	61,728	304,100 (8,131.51)	365,828				

※市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

※()は、間伐面積である。

(5) 更新総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人工 造林	単層林 造成	-	-	7.99	-	400.51	408.50
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	7.99	-	400.51	408.50
天然 更新	天然種 第1類	-	-	-	-	-	-
	天然種 第2類	-	-	-	-	-	-
	ぼう芽	-	-	-	-	16.06	16.06
	計	-	-	-	-	16.06	16.06
合計		-	-	7.99	-	416.57	424.56

(6) 保育総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
下刈	単層林 造成	-	-	31.96	-	1,307.76	1,339.72
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	31.96	-	1,307.76	1,339.72
つる切 ・除伐	単層林 造成	0.17	-	-	-	131.58	131.75
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	0.17	-	-	-	131.58	131.75

3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良別	路線名	箇所 (林小班)	延長 (m)	備考
基幹	開設	藪川(北の沢)	既設終点~318い	3,000	
	"	荒 沢	既設終点~742り1	2,000	
	"	芳 沢	504ち~505い1	2,000	追加
	"	川原毛沢	508い2~509イ	2,500	追加
	"	栃洞沢	509り~509う1	1,000	追加
	"	女牛沢	511り1~510と3	800	追加
	"	峠	518い1~511ほ1	1,100	追加
	"	左 沢	既設終点~674ろ	2,500	追加
その他	"	田 代	68わ~67ろ2	1,267	
	"	白井川	既設終点~80い7	2,000	
	"	茶 臼	84い1~84い1	500	
	"	横沢支線	既設終点~1042れ2	2,500	
	"	太郎畑沢	1321ろ~1316い4	2,000	
	"	外和沢	既設終点 ~ 518よ	2,299	
	"	音水沢	521へ3 ~ 521に1	2,331	
	"	里 桧 沢	既設終点~525ほ2	500	
	"	小乙壁	既設終点~532ち	2,250	
	"	高森山	既設終点~672い1	3,000	
計	開設			33,547	
	改良			0	

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備	
自然休養林	南八幡平	既設	風景ゾーン 375.37	盛岡署 757内, 758内 775内, 776内	天然 生林	十和田・八幡平国立 公園の南に位置し、葛 根田川・玉川源流部森 林生態系保護地域の下 流に隣接する山岳林で ブナ・ミズナラ等を主 体とする天然林により 形成され、高層湿原、 史跡名勝天然記念物、 温泉活動による地熱発 電等、優れた景観を呈 しており、自然観察や 探勝等利用されてい る。	玄武洞 園地 (雫石町)	-	
			295.39	盛岡署 755内, 757内 758内, 775内 776内	林地 以外				
		計	670.76						
		自然観察教育 ゾーン	9.51	盛岡署 775内	育成 複層林	保健機能森林			
			840.70	盛岡署 752内, 753内 756内, 757内 774内, 775内 776内, 777内 778内	天然 生林				
			93.83	盛岡署 718内, 752内 753内, 756内 757内, 775内 776内, 777内	林地 以外				
			計	944.04					
		風致探勝ゾ ーン	21.26	盛岡署 752内	育成 単層林	保健機能森林			
			224.65	盛岡署 750内, 751内 752内, 756内 757内, 759内 775内, 776内 777内, 778内 779内, 780内 781内	天然 生林				
			22.33	盛岡署 750内, 751内 752内, 756内 757内, 759内 775内, 776内 777内, 779内	林地 以外				
			計	268.24					
		合計		1,883.04					

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備	
自然観察教育林	姫神	既設	1.53	盛岡署 63内	育成 複層林	盛岡市の北方約21kmに位置し、中腹は70年生前後のスギ、クリの人工造林地、山頂は高山植物が豊富な高山帯になっている。また、山頂からは岩手山、早池峰山等の遠望や眼下の広大な景観に優れており、自然観察・登山等に利用されている。	-	-	
			12.50	盛岡署 63内	天然 生林				
			0.35	盛岡署 63内	林地 以外				
	計	14.38							
	合計		14.38						
野外スポーツ地域	網張	既設	93.89	盛岡署 781内, 782内	天然 生林	岩手山の西側に位置し、ブナ・ミズナラ等の天然広葉樹林からなり、北上山系の連山も遠望され、優れた景観を呈している。夏はキャンプ、冬はスキー、また、温泉施設も完備されており、四季を通じて利用されている。 (網張スキー場)	ゴンドラ リフト (民間)	-	
			41.32	781内, 782内	林地 以外				
		計	135.21						
	高倉山	既設	31.22	盛岡署 745内, 748内	育成 単層林	雪質は東北地方特有の均一された乾雪でスキーシーズン中は良質の雪質が保たれ、また、積雪量も多いことから高倉山頂付近では残雪を利用して5月中旬までスキーが可能となっている。 (雫石スキー場)	ゴンドラ リフト (民間)	-	
			38.38	盛岡署 743内, 745内 746内, 748内	育成 複層林				
			733.91	盛岡署 743内, 744内 745内, 746内 747内, 748内	天然 生林				
			177.63	盛岡署 743内, 744内 745内, 746内 747内, 748内	林地 以外				
		計	981.14						
	岩手高原	既設	288.51	盛岡署 786内, 787内 788内	天然 生林	低地部から高地部の森林地帯には豊富な動物、鳥類のほか、高地部には高山植物が分布し、山頂からの眺望景観もすばらしい。網張、雫石スキー場と隣接し、付近には小岩井農場、玄武洞等の観光地も多いことから、四季を通じて多くの人々に利用されている。 (岩手高原スキー場)	ゴンドラ (民間)	-	
			30.51	盛岡署 786内, 787内 788内	林地 以外				
	計	319.02							
	合計		1,435.37						

種類	名称	新設 既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	施業 方法	選定理由	既存施設 の概要	施設 整備
風景林	子抱	既設	18.60	盛岡署 1019内, 1020内	育成 単層林	岩手町の近郊丘陵地 帯の森林で、散策等、 四季を通じて利用され ている。	園地 (岩手町)	-
			62.46	盛岡署 1019内, 1020内	天然 生林			
			0.90	盛岡署 1019内, 1020内	林地 以外			
	合計	81.96						
	合計		81.96					

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の 開設等	設定年及び 有効期間	備考
該当なし	民						
	国						

8 (2) フィールドの提供

対象地 (林小班)	設定の目的	備考
盛岡署 1019ろ3,1020ち 1020り,わ1,れ 1020そ	遊々の森 「子抱山遊々の森」	平成15年3月に設定(更新) 子抱山自然愛護少年団、岩手町内小・中学校 が活動実施
盛岡署 91ろ2,は1～は4 91と2	遊々の森 「岩手山山麓森林環境体験学習 の森」	平成16年10月に設定(更新) 滝沢村山岳協会、いわて森林インストラク ターの会及び岩手県内小中学校の森林環境教育 に参加する者が活動実施
盛岡署 535と,ぬ,た 536と,ち 537ほ,ち1,ち2,そ	遊々の森 「毛無森・砂子沢遊々の森」	平成18年11月に設定(更新) NPOいわて森を守り育てる研究会が活動実施
盛岡署 60に4	社会貢献の森 「三菱商事 芽ぐみの森」	平成24年3月に設定 三菱商事株式会社が活動を実施

(3) 森林共同施業団地

名称	対象地(林小班)		面積(ha)	連携した 施業の内容	備考
該当なし	民				
	国				

機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：021 北上川上流

(単位：面積 h a, 材積 m³)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合計	
	土砂流出崩壊防備		気象害防備		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
	面積	材積	面積	材積												
人工林	育成単層林	2,075.88	362.671			2,075.88	362.671	790.78	157.246	302.96			20,628.03	3,567.718	23,797.65	4,146.751
	育成複層林	257.30	49.865			257.30	49.865	49.93	9.263	150.34			637.29	98.643	1,094.86	179.697
	小計	2,333.18	412.536			2,333.18	412.536	840.71	166.509	453.30			21,265.32	3,666.361	24,892.51	4,326.448
天然林	育成単層林	20.73	2.444			20.73	2.444			18.44			726.51	98.355	765.68	104.788
	育成複層林	173.91	19.781			173.91	19.781			8.88			488.88	57.402	671.67	77.555
	天然生林	5,402.84	844.238			5,402.84	844.238	8,372.68	1,164.765	2,701.46			13,915.64	2,045.041	30,392.62	4,387.303
小計	5,597.48	866.463			5,597.48	866.463	8,372.68	1,164.765	2,728.78			15,131.03	2,200.798	31,829.97	4,569.646	
無立木地										7.99			194.43		202.42	
竹林																
林地計	7,930.66	1,278.999			7,930.66	1,278.999	9,213.39	1,331.274	3,190.07				36,590.78	5,867.159	56,924.90	8,896.094
林地以外	464.61				464.61		2,885.48		855.44				1,107.72		5,313.25	
合計	8,395.27	1,278.999			8,395.27	1,278.999	12,098.87	1,331.274	4,045.51				37,698.50	5,867.159	62,238.15	8,896.094

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ()は竹林の面積及び材積で外書。